

障がいがある方に 『性』をわかりやすく伝えよう

障がいがあってもなくても人は、愛する人に触れたい、抱きしめたい、豊かに生きたいと願っています。しかしながら、おとなになった彼らの異性とのつきあい方や性の問題には、身近でかかわる支援者も現場でどう向き合えばいいのか戸惑うことが多いです。

そして、性被害にあってしまう障がい者が多いことも事実です。

障がいがあっても「自分らしく生きていくために」

今から生活の中でできることを、徳永桂子さんと一緒に学びましょう！

2019年9月29日(火)

沖縄市福祉文化プラザ2階研修室にて

とくながけいこ
講師 徳永桂子さん

(兵庫県立総合衛生学院講師・思春期保健相談士)

13時半～13時55分 受付

14時～16時半 徳永桂子さん講演

16時半～17時 質疑応答&アンケート

※当日は駐車場の混雑が予想されますので、可能な

方は出来るだけ乗り合わせでのご来場

をよろしくお願いいたします。

主催 沖縄県知的障害者福祉協会

連絡先 [TEL:098-989-4958](tel:098-989-4958) (担当:島袋)

講師プロフィール

性、子ども、暴力防止をキーワードに全国各地で人権擁護活動を行っています。

カナダで障がいのある子どもやおとなへの性虐待防止教育に取り組むバーバラ・ベインさんの教えを受け、障がいのある子どもやおとな、児童養護施設の子どもの職員への性教育や境界線研修にも取り組み、性に関する相談の経験も豊富。2女2男の母。

著書に『からだノート～中学生の相談箱』(大月書店)『ココロ♡カラダ不思議つながり』(琉球新報社)『LGBT なんでも聞いてみよう～中・高生が聞きたいホントのところ』(子どもの未来社)など。

